



## 2020年 プログラム近況報告

### インド キラユ地域開発プログラム

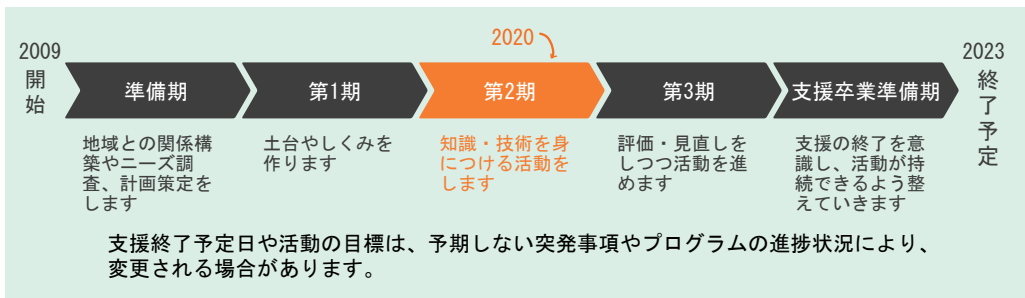
## 地域を代表し、皆さまに感謝いたします

キラユ地域の子どもたちへのご支援に心から感謝いたします。今年最大の成果は、サイクロンの被害を受けた15,024世帯への支援を行い、子どもたちの必要を満たすことができたことです。

しかし、サイクロン後の復興支援は、未だ最大の課題です。特に農家は育てていた作物が流されてしまい、収入を得られずにいます。皆さまのご支援により、私たちは子どもたちとその家族の生活のために、継続的に活動することができています。重ねて御礼申し上げます。

*Abraham Pearl*

エイブラハム・パール  
キラユ地域開発プログラム マネージャー



# ご支援により、キラユ地域の子どもたちが よりよい環境で育つことができます



3,652人

の保護者が、水が原因となる感染症から子どもたちを守るために、手洗いと衛生習慣について学びました。



10,230人

の子どもたちが、環境に配慮し、地域に貢献する方法を学びました。



206人

の地域のリーダーたちが、子どもの権利に関する研修を受けました。結果、地域が子どもたちにとって、より安全な環境になりました。



6,923人

の子どもたちが、247の子どもクラブに参加し、子どもの権利や自分を守る方法を学びました。



「以前は恥ずかしくて、人前であまり話せませんでした。ライフ・スキルの研修を受け、自分の考えを周りの人と共有する自信ができました」

プリヤダルシニちゃん、13歳  
(右から2番目)



## 自分の体を管理することで、 勉強に集中できるようになりました！

「私たちの地域の女の子たちは、月経時の衛生管理についてよく知らなかった  
ので、綿の布を洗濯して使っていました。また、支援されている鉄分や葉酸のサ  
プリメントも何のためかわからなかったので、飲んでいませんでした」と、14歳の  
ゴピカちゃん（左）は言います。

「研修を受けて、月経中の体の変化について学びました。また、月経中に衛生状  
態を保つ方法や、栄養価の高い食事を取ることの重要性についても学びました」

「今は、私も友だちも支援されたサプリメントを飲んで、月経用ナプキンを使って  
います。貧血もなくなり、学校での集中力も上がりました。自分の体を大切にする  
方法を学ぶことができ、とても嬉しいです」

# ご支援いただきありがとうございます。

貧困の原因を根本から解決することで生きることが困難な2億人以上の子どもたちの生活が改善しました  
(ワールド・ビジョン全体での数字です)

「私の家族は、サイクロンですべてを失いました。子どもたちを養えるよう支援を受け、生活を立て直すことができました。ご支援に感謝いたします」

- ステラさん、母親

## インド キラユ地域開発プログラム 2019年度(2018年10月1日～2019年9月30日)

### 会計報告

プログラム支援額	(単位：円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	32,472,152
前期からの繰越額	951,720
プログラム支援額合計	33,423,872
プログラム支出額	
栄養プロジェクト	20,457,742
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	12,647,423
プログラム支出額合計	33,105,165
次期繰越額	318,707

### 活動内容



#### 栄養プロジェクト

- ・ 5歳未満児の栄養改善プログラム
- ・ 安全な妊娠・出産、子どもの健康・栄養に関する啓発
- ・ トイレ・手洗い場などの整備
- ・ 栄養不良児を持つ世帯への生計向上のための活動
- ・ 村レベルの災害リスク削減計画の策定



#### スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 子どものライフ・スキル\*向上活動
- ・ 「子どもを中心とした開発」や「子どもの権利・保護」に関する啓発
- ・ 被災者緊急支援活動

\*問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL: 03-5334-5351

Eメール: [dservice@worldvision.or.jp](mailto:dservice@worldvision.or.jp) ホームページ: [www.worldvision.jp](http://www.worldvision.jp)

プログラム番号: IND-19400